２００９年9月２９日

三井住友海上グループホールディングス株式会社

社員の環境保護活動を金額換算　環境ＮＰＯへ１６０万円寄付

三井住友海上グループホールディングス株式会社（社長 江頭敏明）は、２００８年７月よりグループの全社員を対象に「ＭＳＩＧエコsmile」と称した環境啓発活動を実施しています。このたび、１年間の活動を金額換算した約１６０万円を、１２の環境関連のＮＰＯ団体へ寄付することになりました。

社員の環境保護・社会貢献活動の啓発を目的とした本取組みに、１年間で延べ２万９１０５名の社員が参加しましたが、今後も、グループ全社員が一丸となって環境保全活動に取組み、環境問題に関する社員一人ひとりの意識向上、社内外での環境啓発活動を推進し、参加者の増加を目指します。

【「ＭＳＩＧエコsmile」実施概要】

１．制度概要
三井住友海上グループの全社員(国内)を対象に、社員自らの自主的な環境保護・社会貢献活動のセルフチェックを四半期毎に実施。活動内容をポイント化（１単位＝１smile）した上で、そのポイントを金額換算し環境関連のＮＰＯ（民間非営利組織）に寄付します。

２．実施期間　　２００８年7月～２００９年４月
（２００８年４月～２００９年３月の活動状況を３ヶ月経過毎に集計）

３．参加人数　　延べ　２９，１０５名

４．寄付金額　　１，５９５，０００円

【２００９年度の寄付先団体】

○ラムサール・ネットワーク日本	○特定非営利活動法人 田んぼ
○特定非営利活動法人 メダカのがっこう	○日本在来種みつばちの会
○玉川大学ミツバチ科学研究センター	○特定非営利活動法人　ＪＥＡＮ
○財団法人　日本自然保護協会	○財団法人　世界自然保護基金ジャパン
○特定非営利活動法人アースウォッチ・ジャパン	○財団法人　日本野鳥の会
○特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所	○海辺つくり研究会

【今後の展望】

当社グループでは、２００９年度も本取組みを継続し、社員自ら積極的に環境保全活動を遂行出来るよう社内外での環境保護・社会貢献活動を推進していきます。
また、２００９年度は、三井住友海上グループ全社員で約４万人の参加を目標にしています。

以　上